

適用規格						
定格	使用温度範囲	-35℃～ 85℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃～ 60℃		
	電圧	AC 30V	適合コネクタ	DF40*-80DP-0.4V(*)		
	電流	0.3A				
性能						
	項目	試験方法	規格	QT	AT	
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○	
	表示	目視にて確認する。		○	○	
電気的性能	接触抵抗	AC20mv, 1kHz, 1mAで測定する。	90mΩ以下	○	—	
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	50MΩ以上	○	—	
	耐電圧	AC 100 Vの電圧を 1 分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	—	
機械的性能	繰り返し動作	30回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 90 mΩ以下 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	耐振性	周波数 10～55 Hz、片振幅 0.75 mmで 1 サイクル 5 分間 3 軸方向 各 10 サイクル試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² 、持続時間 11 ms、 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。	①1 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 40 ± 2℃、湿度 90～95 %中に 96 時間放置する。	①接触抵抗: 90mΩ以下 ②絶縁抵抗: 25MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	温度サイクル	温度 -55℃→ 85℃ 時間 30 → 30 分 を 5 サイクル試験する。 (槽の移し換え時間は2～3分)	①接触抵抗: 90mΩ以下 ②絶縁抵抗: 50MΩ以上 ③破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	—	
	二酸化硫黄	濃度25ppm, 25℃, RH75%に96時間放置する。	①接触抵抗: 180 mΩ以下 ②はなはだしい腐食がないこと。	○	—	
	はんだ耐熱性	【リフローはんだ付けの場合】 【リフロー部】MAX 250℃ピーク 220℃以上60秒以内 【予熱部】 150～180℃ 90～120秒 リフローは同条件にて2回まで可能 【手はんだ(リペア)の場合】 はんだ小手で350℃、3秒の条件にてはんだ付けを行う。但し、端子に力を加えないこと。	外観の変形及び端子等に著しいガタが無いこと。	○	—	
	はんだ付け性	はんだ温度245±5℃、浸漬時間3±0.5秒間のはんだ付けを行う。	はんだ浸漬面の95%以上が新しいはんだで濡れていること。	○	—	
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日	
備考	(注1) 通電時の温度上昇を含みます。			承認	KH. IKEDA	11. 09. 26
				検図	TS. MIYAZAKI	11. 09. 26
				担当	YN. SAKAMOTO	11. 09. 26
				製図	YN. SAKAMOTO	11. 09. 26
注	QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目	図番	SLC4-325389-02			
HRS	製品規格表		製品名	DF40HC (4. 0) -80DS-0. 4V (51)		
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL684	△ 1/1	